

# 平成29年度 収支予算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

公益社団法人 鶴岡法人会

平成29年度収支予算書  
平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位 円)

科 目	当年度(29年度)	前年度(28年度)	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,000	1,000	0	基本財産預金利息
特定財産運用益	500	500	0	特定資産預金利息
受取会費	8,015,000	8,050,000	△ 35,000	受取年会費
事業収益	300,000	300,000	0	研修会等参加料
受取補助金等	6,349,000	6,046,800	302,200	
全法連補助金収入	5,849,000	5,796,800	52,200	全法連公益事業補助金
県連補助金収入	500,000	250,000	250,000	県法連補助金
受取負担金	490,000	475,000	15,000	部会負担金
雑収益	50,000	50,000	0	普通預金利息・お祝等
[経常収益計]	15,205,500	14,923,300	282,200	
(2) 経常費用				
事業費	12,214,000	12,017,400	196,600	
給料手当	5,100,000	5,020,000	80,000	給料手当
福利厚生費	800,000	800,000	0	法定福利費
会議費	400,000	400,000	0	部会会議
旅費交通費	580,000	580,000	0	全法連関連事業参加旅費
通信運搬費	600,000	600,000	0	研修案内郵送料・通信費等
消耗品費	170,000	190,000	△ 20,000	事業用消耗品費
什器備品	25,000	30,400	△ 5,400	事務所備品等
印刷製本費	580,000	600,000	△ 20,000	研修テキスト・チラシ制作代等
賃借料	1,250,000	1,250,000	0	事務所賃借料
光熱水料費	85,000	85,000	0	事務所光熱費
諸謝金	1,100,000	1,000,000	100,000	研修会講師謝金
支払負担金	420,000	400,000	20,000	他団体協賛事業支払負担金
会場料	250,000	250,000	0	会議・研修会場料
新聞図書費	95,000	83,000	12,000	新聞・専門書購入
広告宣伝費	200,000	180,000	20,000	地域協賛事業・税の広報
リース料	164,000	164,000	0	事務機リース料
支払手数料	380,000	370,000	10,000	HPサーバー管理他
雑費	15,000	15,000	0	雑費
管理費	2,991,500	2,905,900	85,600	
給料手当	1,040,000	985,000	55,000	給料手当
退職給付費	216,000	286,000	△ 70,000	退職金掛金
福利厚生費	168,000	155,000	13,000	法定福利費
会議費	370,000	340,000	30,000	理事会・総会費用
周年行事引当金	100,000	100,000	0	周年行事引当
旅費交通費	240,000	200,000	40,000	県連東北連出張旅費
通信運搬費	70,000	90,000	△ 20,000	電話・FAX通信費
消耗品費	55,000	85,000	△ 30,000	事務管理用消耗品
什器備品	13,000	10,000	3,000	事務所備品等
印刷製本費	120,000	120,000	0	封筒・名刺印刷代等
賃借料	236,000	236,000	0	事務所賃借料
光熱水料費	14,000	14,000	0	事務所光熱費
支払負担金	150,000	125,000	25,000	県連他会議研修会負担金
渉外慶弔費	85,600	56,000	29,600	慶弔費、交際費等
リース料	30,400	30,400	0	事務機リース料
支払手数料	70,000	60,000	10,000	会費口振手数料他
雑費	13,500	13,500	0	諸雑費
[経常費用計]	15,205,500	14,923,300	282,200	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
[経常外収益計]	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
[経常外費用計]	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	5,699,000	6,046,800	△ 347,800	
一般正味財産への振替額	-5,699,000	-6,046,800	347,800	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	7,276,652	7,276,652	0	

## 平成29年度事業計画

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

### 1. 活動基本方針

納税申告の協力と税の普及活動並びに企業経営の健全な発展及び地域社会貢献事業を行う団体として、正しい納税申告と税の普及活動をより充実させるとともに、地域の発展を願い地域経済と地域社会全般を視野に活動を行うこととする。

### 2. 事業活動項目

#### (1) 税務知識の普及と納税意識の高揚

- ①税のオピニオンリーダーとして、誤りのない税務知識の普及のため税務に関する説明会、講習会を開催する。
- ②税務に関する調査研究並びにアンケート調査による税制改正事項を探り、公平な税制の確立のための要望事項の取り纏めを行う。
- ③正しい納税申告と地域の発展に寄与するため、税の広報活動の一環として、小学生の租税教室並びに税の絵はがきコンクールを行う。

#### (2) 税の普及活動と税務行政への協力

- ①法人税・消費税など国を支える税金が正しく申告・納税されるよう、自主申告納税制度の質的向上と納税意識の高揚を図る。
- ②国税電子申告・納税システム(e-Tax)及び地方税電子申告システム(eL-Tax)の普及のため、電子申告開始届の提出及び利用拡大に協力する。
- ③税務行政の円滑な執行に協力するため、税制改正の周知、決算書作成のための実務セミナーの開催など「正しい税知識」の普及を図る。
- ④税務当局が行っている「税のしくみ」の広報を行い、税の普及活動に協力する。
- ⑤東北税理士会鶴岡支部の協力のもと、「税務相談」事業を開催し、「税知識」の向上に寄与する。
- ⑥全国の法人会が要望し、公益財団法人全国法人会総連合が取り纏める税制改正要望事項の早期実現を求め、行政への提言活動を行う。

#### (3) 企業経営・地域貢献事業の充実、強化

- ①地域経済の発展を目指し、健全な企業経営を行うための事業を開催する。
- ②時代の変化に対応した経営戦略を学ぶセミナーや企業を支える人材育成セミナーを開催する。
- ③当会のホームページを利用したインターネットセミナー利用促進を推進する。
- ④多くの会員企業が参画し、地域の文化活動などに寄与する地域社会貢献事業に取り組む。

#### (4) 組織の充実と会員サービス事業

- ①組織の充実を図るために、会員増強を推進する。
- ②青年部会・女性部会の活動を支援し、法人会活動の充実を目指す。
- ③会員企業の福利厚生制度の充実のため、法人会が実施している福利厚生制度（経営者大型総合保障・年金共済・個人年金・がん保険・貸し倒れ損失共済等）を積極的に推進する。
- ④法人会活動の趣旨に合う、会員サービスの充実を図る。

#### (5) その他

- ①東日本大震災の被災地域の復興を願い、支援活動を継続する。